※令和３年度以前入学生用

学校番号	3018

令和５年度　福祉科

教科	福祉	科目	商業選択 社会福祉基礎	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「社会福祉基礎」（実教出版）						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

「ふくし」とは、地域で生活しているすべての人々の「ふだんのくらしのしあわせ」について考える勉強です。「ふくし」の対象者は高齢者や障がい者や子どもだけでなく、私たち一人ひとりの生活に欠かせないものです。超高齢社会において、必要な「ふくし」に関する基本的な知識やマインド(こころ)を一緒に学びましょう。

２　学習の到達目標

・社会福祉に関する基礎的な知識を習得させ、現代社会における社会福祉の意義や役割を理解することができるとともに、障がい者や高齢者に対する制度や政策の知識を深め、社会福祉の向上を図る能力と態度を育てる。
・社会福祉の必要性を理解し、各制度や政策を実践的に判断し活用することができる。
・課題やグループ発表・実習について、関心や意欲をもって取り組める。また発問に対して積極的に回答できるようになることをめざす。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	現代社会における福祉の制度や課題を日常の生活と関連付けたり、見つけ出したりしようとしている。	現代社会における福祉の課題等を、身近な生活から見つけ出し、総合的に考え、それらを表現したりすることができる。	社会福祉に関する諸課題についての資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。	現代社会における社会構造の変容や特色について理解し、社会福祉の意義や役割を理解している。
評価方法	・学習状況の観察	・レポート ・グループワーク ・発表	・レポート ・グループワーク ・発表	・定期考査 ・小テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	第3編　生活を支える社会福祉・社会保障制度	第3編　社会福祉･社会保障制度の意義と役割 第1章　社会保障制度の意義と役割 1　社会保障制度の意義と役割 2　社会福祉と社会保障制度	○ ○	○	○	○ ○	a:私たちの生活を守る社会福祉と社会保障制度について興味や関心をもち、制度の意義と役割について探究しようとしている。 b:　社会保障制度について思考を深め、セイフティネットの意義を適切に表現している。 c:社会福祉保障制度の必要性や専門機関について様々な資料や情報を収集し、適切に活用している。 d:社会保障の視点から「福祉」の意義と役割を理解している。	・学習状況の観察 ・ワークシート ・発表 ・小テスト ・定期考査
		第３章　障がい者福祉 1　身体障がい者の現状と課題 2　障がい者の生活支援 3　知的障がい者の現状と課題 4　障がい者福祉の今後	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	a:　身体障がい、知的障がいに関する福祉サービスについて興味や関心を持ち、その現状と課題を追求しようとしている。 b:　身体障がい者や知的障がい者の現状と課題について、思考を深め、適切に表現している。 c:　障がい者のQOLに応じた支援やサービスについて、様々な資料や情報を収集し、適切に活用している。 d:障がい者福祉の基本的な知識や理念と役割について理解している。	

※令和３年度以前入学生用

2学期	第3編 生活を支える社会福祉・社会保障制度	第４章　高齢者福祉 １　人口の高齢化と高齢者福祉 ２　高齢者の健康保持と社会参加 ３　老人福祉施設その他 ４　高齢者の地域生活を支える各種サービス	○ ○	○ ○	○	○ ○ ○	a: 高齢社会に関心を持ち、高齢者の心身の変化に伴って生じる生活支援方法について探究しようとしている。 b: 高齢者の現状と課題について思考を深め、適切に表現している。 c: 高齢者の QOL に応じた支援やサービスについて、様々な資料や情報を収集し、適切に活用している。 d:高齢者福祉の基本的な知識や役割、高齢者の社会参加について理解している。	・学習状況の観察 ・ワークシート ・発表 ・小テスト ・定期考査
		５　介護保険制度（１） ６　介護保険制度（２） ７　高齢者の在宅サービス ８　介護保険施設	○ ○	○ ○	○	○ ○ ○	a:介護保険制度について、興味や関心を持ち、その意義と役割について探究しようとしている。 b:高齢者の要介護度に応じた支援を考察し、介護保険制度に関連付けて適切に提案することができる。 c: 介護保険制度について様々な資料や情報を収集し、適切に活用している。 d:介護が必要な高齢者の生活を支える介護保険制度のしくみやサービスの種類について理解している。	
3学期	第3編 生活を支える社会福祉・社会保障制度	第５章　生活支援のための公的扶助 １　生活保護とは ２　生活保護の種類と基準	○	○ ○	○	○	a:セイフティネットとしての生活保護について興味や関心を持ち、意義と役割について探究しようとしている。 b:今後、求められる生活保護制度のあり方について思考を深め、適切に表現している。 c:生活保護制度の課題に関する様々な資料や情報を収集し、適切に活用している。 d: 生活保護の基礎的な知識と現代社会の生活問題を理解している。	・定期考査 ・ワークシート ・レポート

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:思考・判断・表現
c:技能　d:知識・理解

※令和３年度以前入学生用

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。